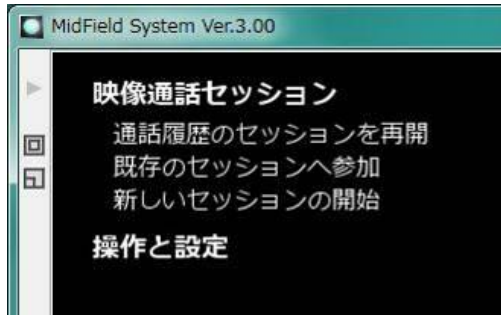


■MidField System Ver.3.00 機能概要

MidField System Ver. 3.00 は、IP ネットワーク上での単方向映像配信と双方向映像通話機能を備えた映像通信システムです。複数地点間を繋いで実施される通信イベントや日常的な TV 会議、高精細映像配信等を支援します。

■映像通話と映像配信



映像通話セッションの機能により、複数の端末間で双方向のビデオ/オーディオストリームによる映像通話セッションを構成できます。TV 会議システムとしての利用が可能です。

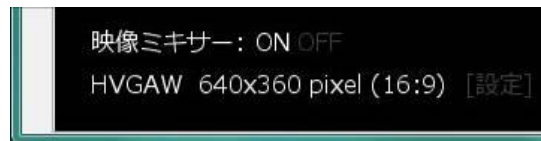
※取扱説明書「2. 映像通話セッション」参照



「ストリームの新規生成」を実行すると、単方向の映像配信（送信、中継、受信）処理をセットアップできます。IP マルチキャスト機能を利用した映像配信にも対応しています。

※取扱説明書「3. ストリーム入出力」参照

■映像ミキサー：ON



映像ミキサーの機能を利用すると、設定されている任意の解像度で、複数のビデオをタイル分割表示したり、Picture in Picture (PIP) 表示したりすることができます。（下図参照）

ビデオタイルやビデオボックスにおける映像の表示位置はマウスによる Drag and Drop 操作で変更できます。タイル表示部分における表示行と列の挿入/削除や、選択されたタイルの併合/分割処理は、マウスの右ボタン押下時に表示されるポップアップメニューから行います。

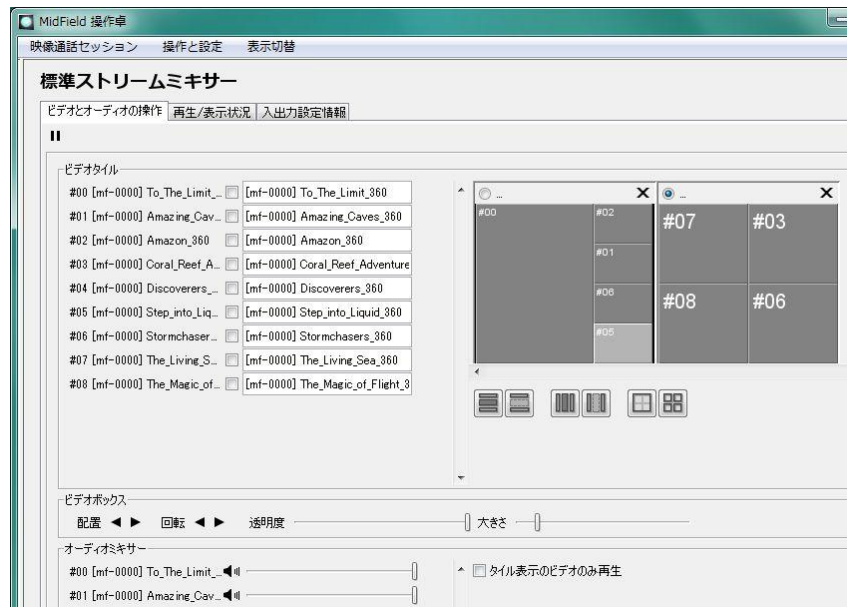


ビデオボックスの操作方法是以下の通りです。

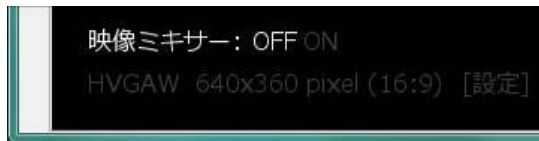
- ・ビデオボックス内部のビデオの表示位置回転： マウスホイール
- ・配置位置変更：Ctrl / ホイールボタン押下 + マウスホイール
- ・大きさの変更：Alt / マウス右ボタン押下 + マウスホイール
- ・透明度の変更：Shift / マウス左ボタン押下 + マウスホイール

※ビデオをウィンドウの外へ Drag and Drop すると、ビデオボックスへ移動します。

また、「MidField 操作卓」を用いれば、複数レイアウトの設定・切替やテロップの表示、ビデオボックスの操作、オーディオのボリューム調整などが可能です。（右図参照）



■映像ミキサー：OFF



映像ミキサーを「OFF」にすると、ビデオを個別表示します。映像ミキサーを利用する場合に比べて個々の映像を、より綺麗に表示することができます。



MidField System Ver. 3.00 の映像ミキサーは、インターレースのビデオフォーマットに対応していません。DV や HDV フォーマットのビデオを表示する場合は、映像ミキサーを「OFF」にしておきます。

■映像通話セッションと映像ミキサー

映像通話セッションと映像ミキサーの機能を組み合わせることにより、映像通話セッションの複数の参加者が同じ映像を共有したり表示位置を調整したりすることが可能となります。また、映像通話セッション参加者の端末とは別に用意した共用端末上で映像ミキサーの機能を動作させて、参加者の端末における CPU 負荷とネットワーク帯域の消費を抑えるといった使い方も可能です。

...その他 MidField System Ver. 3.00 は、遠隔デスクトップの操作機能や MIDI (Musical Instrument Digital Interface) データ通信機能などを実装しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

2010 年 12 月 27 日：MidField System Ver. 3.00 機能概要

公立大学法人岩手県立大学ソフトウェア情報学部

橋本浩二